

クロレラの抗動脈硬化作用について

Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition に掲載されました。

J Clin Biochem Nutr. 2013 Vol. 53 No.3 に掲載。

4週間のクロレラ摂取により、循環器疾患の危険因子の一つである「動脈スティフネス」が改善することを、2010年の[第10回日本抗加齢医学会総会にて発表](#)いたしました。その成果が論文になりましたので、ご報告いたします。

[こちら](#)から無料でダウンロードいただけます。

《詳細》

雑誌 : Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition 2013 Vol. 53 No.3 166-169

タイトル: Multicomponent supplement containing Chlorella decreases arterial stiffness in healthy young men.

著者 : Takeshi Otsuki¹⁾, Kazuhiro Shimizu²⁾, Motoyuki Iemitsu³⁾, Ichiro Kono⁴⁾

所属 : 1)Faculty of Sport and Health Sciences, Ryutsu Keizai University 2) Sports Research & Development Core, University of Tsukuba 3)Faculty of sport and health science, Ritsumeikan University 4)University of Tsukuba

この情報は、学術雑誌や学会において発表された内容の掲載であり、商品の販売促進を目的とするものではありません。